

国立病院機構宇多野病院 BCP 策定支援業務の受託について

2020年2月1日(土)

平素より弊社事業につきまして、ご理解とご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

弊社の主要事業でありますBCP(事業継続計画)策定支援事業におきましてこのたび、独立行政法人国立病院機構宇多野病院(以下、『宇多野病院』)様のBCP策定支援業務を受託致しました。

病院のBCPにつきましては、策定が義務付けられました災害拠点病院は2019年3月末までに整備されたところですが、その他の病院・診療所等は努力目標とされているところであります。

従いまして災害拠点病院ではない宇多野病院様には策定義務はございませんが、自助努力として既にBCP策定に着手されております。

弊社はファシリテーターのような役割を担い、病院職員様のお考えを引出し、BCPへ反映させることであると認識しております。病院の内情については外部からはわからない事も多いため、当事者ゆえにご存知の事情に傾聴し、より実用的なBCPの策定に努めます。

私どもは、良質な医療の提供に努める医療機関様のサポートに全力を尽くします。

記

標 題 : 独立行政法人国立病院機構宇多野病院 BCP 策定支援業務受託
方 法 : 病院を訪問し情報収集・分析
BCP 文書化支援
院内研修・啓発支援
期 間 : 2020年1月31日より
受託者 : NES株式会社(兵庫県伊丹市野間5-10-13)
問合せ先 : NES株式会社 お客様係
i n f o @ 2 4 m e d 3 6 5 . n e t

以上

宇多野病院様について

独立行政法人国立病院機構に属する病院で、創設は大正9年の京都市立宇多野療養所から始まり、昭和22年に国立宇多野療養所、昭和45年に国立療養所宇多野病院と改称し平成16年より現在の名称になりました。

立地は仁和寺や竜安寺のすぐ近く、金閣寺もバスで15分という歴史深いエリアにあります。

許可病床数380床、その内60床が筋ジストロフィー病棟であり、小児神経疾患や脳神経内科の入院療養に専門的に応じています。院内組織として関西脳神経筋センターがあり、関連疾患の急性期から慢性期までセンターとして総合的に診療にあたっています。

甲子園球場の1.5倍以上ある敷地に何棟物もの建物が建ち並ぶ大きな病院です。